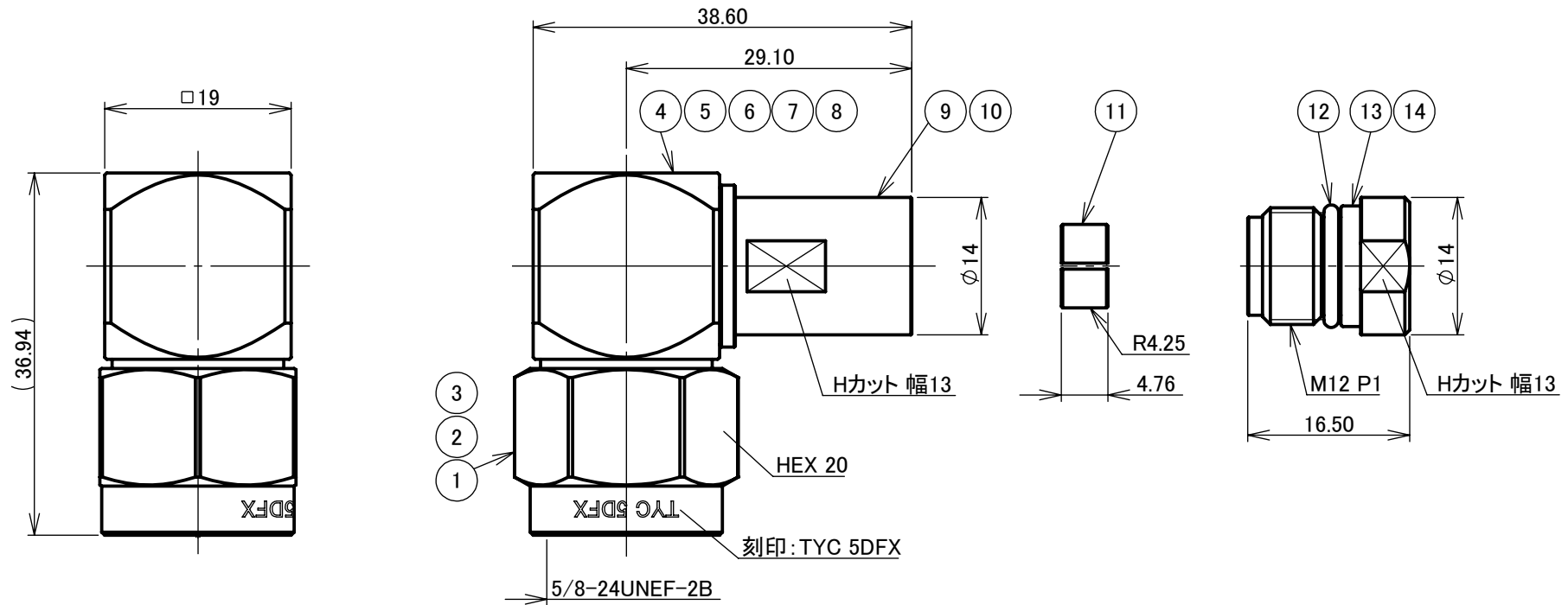


番号	注記・記事	日付	確認
1	品名変更 SPT-LP-5DFX → S-LPT-5DFX	2026.01.14	山本



※ 3元メッキ

14	Oリング	ニトリルゴム	1	—		尺度 1.5/1
13	締付金具	黄銅	1	※		
12	Oリング	ニトリルゴム	1	—		
11	割リクランプ	黄銅	2	※		
10	Oリング	ニトリルゴム	1	—		
9	本体B	黄銅	1	※		
8	絶縁体B	テフロン	1	—		
7	絶縁体A	テフロン	1	—		単位 mm
6	外部コンタクト	黄銅	1	※		
5	中心コンタクト	リン青銅	1	Ag		
4	本体A	黄銅	1	※		
3	嵌合部ガasket	シリコンゴム	1	—		日付 2025.10.24
2	保持リング	リン青銅	1	—		
1	接続ナット	黄銅	1	※		
番号	部 品 名	材 質	数量	処理	備考	

R o H S Compliant		Cd $\leq$ 75ppm
REMARKS	BRASS: Cd $\leq$ 75ppm PHOSPHOR BRONZE: Pb < 4wt%	

製 図		検 図		承 認		確 認		品 名	
石		檜		山		三		 S-LPT-5DFX	
'26.01.14		'26.01.14		'26.01.14		'26.01.14			
川		澤		本		村			
投影法 				 株式会社 トーコネ TO-CONNE CO.,LTD.		図 番 I-0516874			

■品名：S-LPT-5DFX

■図番：I-0516874

■定格

参考規格：NTT仕2063号(S形)、JIS C 5411(N形)、JIS C 5410(高周波同軸コネクタ通則)

定格電圧：AC 500V

定格周波数：5GHz

公称インピーダンス：50Ω

使用温度範囲：-40℃～+85℃

使用湿度範囲：95%RH以下（結露無きこと）

■構造形状：図面に記載された内容に適合していること

■電気的特性

項目	条件／規格	備考
絶縁抵抗	DC500Vにて1000MΩ以上	
耐電圧	AC1000Vを1分間印加して異常のないこと	
接触抵抗	3mΩ以下	
電圧定在波比	DC～5GHzまで：1.2以下	

■機械的特性

項目	条件／規格	備考
互換性	異常なく結合すること	規格に準ずるコネクタと結合したとき
ケーブル引張強度	149N以上	軸方向引張力
結合部接続強度	300Nを加えたとき接続ナットに異常のないこと	軸方向引張力

■耐候性

項目	条件／規格	備考
防水性	IPX7(嵌合部に関しては嵌合防水とする)	

■その他

項目	条件／規格	備考
適合ケーブル	5D-WFLEX(フジクラ・ダイヤケーブル)	

■変更履歴

No.	日付	変更履歴
1		
2		
3		

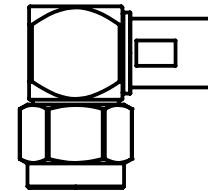
	日付	担当者
作成	2026/3/30	石川
検印	2026/3/30	檜澤
承認	2026/3/30	山本
確認	2026/3/30	三村

S-LPT-5DFX 取付仕様書

適合ケーブル

5D-WFLEX(フジクラ・ダイヤケーブル)

部品構成



シェル



割りクランプ



締付金具

図 番

I-0516874



製 図

石
'26.04.07
川

検 図

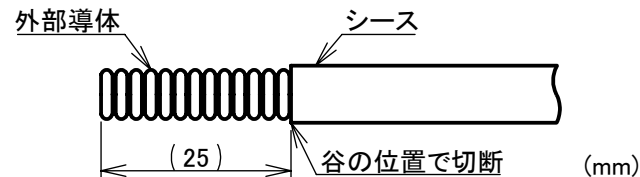
檜
'26.04.07
澤

承 認

山
'26.04.07
本

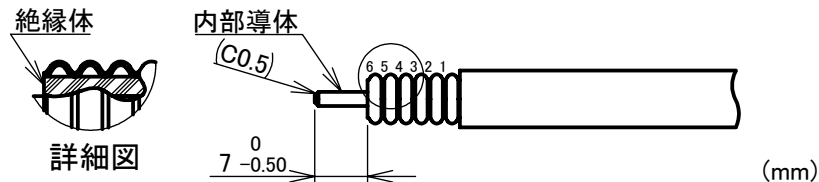
確 認

三
'26.04.07
村



1

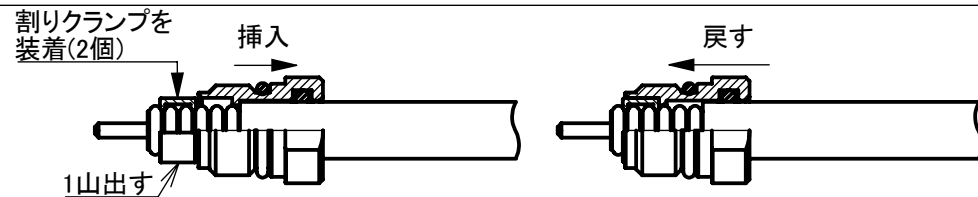
ケーブルのコネクタに取付部分を真っ直ぐ伸ばし、先端より約25mmでシースを切り取る。
このとき外部導体波形状の谷の位置に合わせて切断すること。



2

①外部導体をチューブカッターを使用しシース端から6つ目の谷部で切断する。
②絶縁体を外部導体と同じ位置で切断する。
③内部導体を外部導体端より7mmで切断する。
④内部導体の先端をヤスリを使用して面取りする。(約C0.5mm)

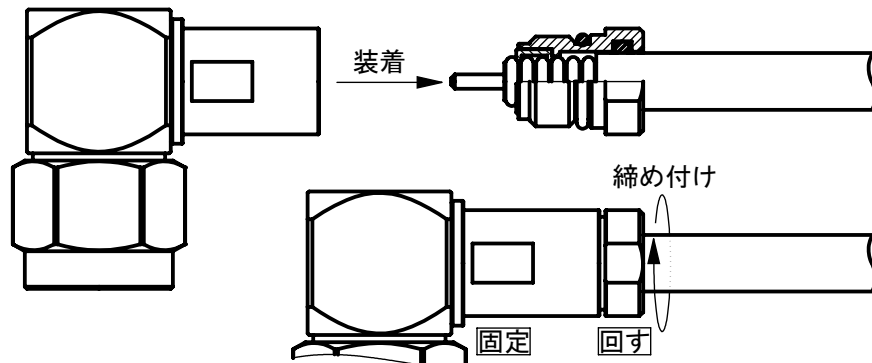
切断時の切り粉やバリを除去すること。外部・内部導体の変形のないこと。



3

締付金具をシースで止まるところまで挿入し、外部導体を1山出した位置に割りクランプ2個を外部導体を挟むように装着する。

割りクランプ装着後、外れないように手で押さえながら締付金具を戻す。



4

内部導体が真っ直ぐなことを確認後シェルを装着し、締付金具をスパナで締め付けて作業を完了する。
このときシェルは固定させて締付金具を回すこと。
(締付トルク: 3N・m)